

女性が主役の ものづくり企業。 働きやすい環境を 整えています



生産本部副本部長
品質管理室長
佐藤 徹さん

お客様に喜ばれる化粧品をお届けするため、品質管理・検査部門は大変重要な役割を担っています。検査担当の主任である菅野さんは、持ち前のきめ細かな視点を生かし、製品の品質の見極めとグループの取りまとめに大いに力を発揮してくれています。

従業員の8割が女性で、女性管理職が多いということもあり、弊社では女性が働きやすい環境を整備することは当然のことと考えています。結婚や出産、子育てを経験しても働き続けられるように、制度の整備や体制づくりを進めています。

これまで産休を取得した従業員のうち、ほぼ全員が職場復帰を果たしています。また、中期計画として、現在保育施設の確保を検討中です。

株式会社コスメティック・アイーダ

1981年創業。大ロットから小ロット、多品目にまで対応する製品体制と、国内トップクラスの粉体加工技術を強みに、自社ブランド品やOEM、プロ用品を数多く手掛ける。

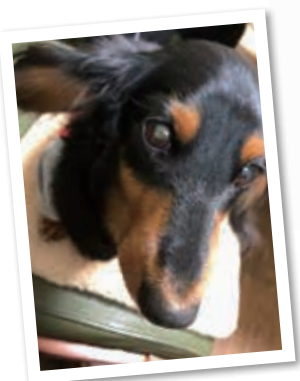
本社：神奈川県大和市中央林間 5-20-5
宮城本工場：亶理郡亶理町逢隈高屋字堂田 42-4
TEL 0223-23-0070
<https://www.cosmetic-aida.jp/>
従業員数 196人 / 女性 149人
(宮城本工場・仙台第一工場・仙台第二工場 2018年11月現在)



化学反応がとて不思議で興味を持った私は、白石工業高校の工業化学科に進学しました。女子が多いクラスだったこともあり、よくネイルやヘアカラーなどコスメの話で盛り上がりましたが、「この色ってどんな材料を使って出しているんだろう……」と、いつの間にか化学の話題に。卒業後は、化学とコスメに関わる仕事ができるこの会社を就職先に決めました。

工場では、たくさんの種類の化粧品を作っているの、休みの日に立ち寄ったお店で製品を見かけることがあります。そこに、「よく売れていますよ」とか「当店オススメ」というPOPが貼られていると、とてもうれしいですね。製品の検査は、集中力と頭を使う仕事です。へとへとになって帰宅した私を愛犬に癒してもらっています。散歩をしたり昼寝をしたり、小学生の頃からずっと一緒に過ごしている大切なパートナーです。社会人になると、知識ゼロから覚えなくてはいけないこともあるでしょう。でも、知らなかったことだからこそ新しい世界を広げたり、自分自身の成長につなげたりできると思っています。

**休日は一緒に散歩。
仕事の疲れを
愛犬に癒して
もらってます!**



ミニチュアダックスフントの「チョコ」。玄関まで出迎えてくれるので、仕事の疲れも吹き飛びます

**厳しい目で品質の
良し悪しを見極め
プロの高い要求に
応える製品をお届けます!**



**みやぎ
ものづくり女子**

化粧品を作っています

株式会社コスメティック・アイーダ
宮城本工場 (亶理町)

かの
菅野 貴恵さん



化粧品の外観検査をする菅野貴恵さん。「一つ一つ丁寧に品質を見極めていきます」

品質管理部門で製品の検査を担当しています。化粧品が規格通りに作られているかどうか調べるため、色や香り、感触のほか粘度・比重の測定などを行います。さらに、容器に詰めた製品の外観検査も行い、表面にキズや汚れがないか、実際にお客様が使用するとき問題がないかを確認しています。

「色」は特に気を配るところです。色の検査は、機械を使う方法と人の目で確認する方法の両方があります。質管理部門で製品の検査を担当者の肌にかけて微妙な色の違いをチェックします。安心・安全な商品をお届けし、たくさんの人に喜んでいただけるように、常に厳しい目で品質を見極めるように心掛けています。

私は入社5年目に、製造部門から品質管理部門に異動しました。それまで、化粧品に使われている各成分にどんな効果があるのかなど、詳しい知識を持っていなかったため、最初は分からないことばかり。職場の先輩に聞いたり、自分で勉強したりして検査に必要な知識や技術を身に付けることができました。

この工場では、一般に売られている化粧品のほか、プロのメイクアップアーティストが扱う化粧品も作っています。舞台や映画、テレビの現場でも使われているため、映画やテレビ番組のエンドロールに会社のクレジットを見つけたときは、「あの俳優さんが、うちの製品を使っていたんだ!」と感激してしまいます。

これからも、品質の高い製品をお届けして、さらに会社のブランド力アップに貢献できるように頑張りたいです。